

学校関係者評価委員会報告

学校関係者評価の実施にあたっては、先に行われた学校自己評価の結果を学校関係者評価委員の皆様にご説明し、評価結果に対するご意見をいただきました。

日 時：令和2年5月21日(木) 14:30～16:00

会 場：熊本デザイン専門学校 502・503 教室

出席者：評価委員(9名)

西山 喬	氏	(くまもとファッション協会 副会長)
有田 満里子	氏	(有限会社有田 代表取締役社長)
川口 滋	氏	(くまもとデザイン協議会 会長)
田中 千秋	氏	(株式会社放送技研 代表取締役)
島村 徹	氏	(一般社団法人熊本県建築士事務所協会)
藤本 稔	氏	(慶誠高等学校 進路部長)
釜賀 裕子	氏	(在校生保護者)
小山 寿恵	氏	(在校生保護者)
内村 友造	氏	(同窓会会長)

学校側出席者(10名)

真開 純洋	(学校長)
徳村 尚晃	(事務局長)
高峯 英幸	(統括部長)
千田 浩一	(教務部長)
児玉 守	(副教務部長)
松本 雪	(教務主任)
児玉 竜也	(教務主任)
石本 伸二	(入学相談室長)
藤本 翔太	(キャリア支援室)
平野 恵子	(教務部、書記)

議事

◇校長挨拶

◇評価委員並びに学校側出席者紹介

◇学校概要説明(教務副部長)

- ①沿革の概要
- ②学校の校地、校舎等の概要
- ③施設・設備の概要
- ④各学科学生数構成
- ⑤教職員構成

◇自己評価結果報告

教務部長より、以下について説明を行った。

1. 教育理念,目標

- ① 教育理念・目標・育成人材像
- ② 各学科・コースの目標実現に向けた、単年度ごとの現状分析・検証と年度目標の策定
- ③ 社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想と中期構想
- ④ 教育理念・目標・育成人材像・特色等についての保護者への周知

2. 学校運営

- ① 運営方針、運営組織、各種諸規定等の作成と教職員への明示、浸透について
- ② 運営方針に沿った教育計画の策定
- ③ 公務分掌の組織の機能と効率について
- ④ 意思決定システムの確立について
- ⑤ 教務会議における各学科目標と進捗、学生状況、就職状況等の把握と検証の機能
- ⑥ 必要に応じた各種委員会や全体協議の適宜開催について
- ⑦ 人材育成目標達成に向けた授業展開要件を備えた教員の確保について
- ⑧ 関連分野における業界連携を通じた優秀人材の確保とマネジメント
- ⑨ 先端的な技術修得、指導力育成等の資質向上に向けた研修の取り組み
- ⑩ 教職員合同研修における意見交換、講話を通しての資質向上について
- ⑪ 人事・給与に関する規定等の整備
- ⑫ 教育活動等に関する情報公開について
- ⑬ 情報システム等による業務の効率化

3. 教育活動

- ① 教育理念、各学科の教育目標に沿った教育課程の編成
- ② 業界が求める人材ニーズに向けた人材育成像について
- ③ 関連分野の企業・業界等との連携によるカリキュラムの作成、見直しについて
- ④ 関連分野における実践的な職業教育の体系的な位置付け
- ⑤ 授業評価の実施と評価体制

- ⑥ 学生の知的好奇心に応える授業や分かる授業の実践への取り組み
- ⑦ 職業教育について、外部関係者からの評価を反映しているか
- ⑧ 成績評価、単位認定、進級・卒業判定基準の明確化
- ⑨ 資格取得等に関する指導体制とカリキュラムの中での体系的な位置付け
- ⑩ 教育活動を通じた人権尊重の精神に立つ教育実践

4. 学修成果

- ① 就職率の向上について
- ② 資格取得率について
- ③ 退学率の低減について
- ④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価

5. 学生支援

- ① 就職に関する支援体制について
- ② 学生相談に関する体制について
- ③ 学生に対する経済的な支援体制の整備
- ④ 学生健康管理に関して
- ⑤ 課外活動について
- ⑥ 親元を離れている学生の生活環境への支援体制
- ⑦ 保護者との連携について
- ⑧ 卒業生への支援体制と同窓会との連携

6. 教育環境

- ① 施設・設備の整備
- ② 学外実習、インターンシップ、国内研修、海外研修等の教育効果と危機管理体制について
- ③ 防災に対する体制について

7. 学生の受入れ募集

- ① 学生募集活動について
- ② 学生募集活動時における教育成果の情報共有について
- ③ 入試について
- ④ 学納金について

8. 財務

- ① 中長期的に見た財務基盤の安定について
- ② 予算・収支計画について
- ③ 財務について
- ④ 財務情報公開体制について

9. 法令等の遵守

- ① 法令遵守について
- ② 個人情報の保護について
- ③ 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善について
- ④ 自己点検・自己評価結果の公開について

委員の意見等

1. 教育理念,目標

- 学校の教育理念・目標・育成人材像・特色等について、学生や保護者へどの程度理解してもらっているのが大切。理解度を高めるための手立てが必要。
- 時代が大きく変わっていく中で、先を見据えた構想をしっかりと立ててもらいたい。
- 学校のホームページがずっと変わっていない。一部情報は更新されているものの、全体を刷新しないと学校の魅力が伝えられないと思う。
- 進学を考えている高校生のためにも、学校の魅力を発信する手段としてのホームページの積極活用を考えてほしい。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● ホームページのリニューアルについては今年度内刷新の方向で検討しているところである。● 保護者には保護者会で、学生に対しては、入学時に学修の手引きを配布し説明していたが、周知・理解の程度を高める方策として、今後は、折りに触れて繰り返し周知する必要があると実感している。
----------	--

2. 学校運営

- コロナ感染症対策として始めているオンラインによる授業は、全ての学科で上手く運営できているのか。聞き取りづらい時もあると聞くが、録音等はできないのか。
- 講師の時間的な制約があるとは思いますが、授業日(出勤時)外での非常勤講師への課題等の質問に対して現状で出来る対応はないものか。
- 人事・給与規定は現状で適切なものとなっているか。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● オンライン授業については、教員サイドも試行錯誤の部分が多い。しかし、試行錯誤していることで、良い部分、課題も抽出できている。その情報を共有し、学内で工夫と改善を検討していきたい。● 録音・録画については、著作権問題もあり現状許可していないが、将来的な利用も考え、詳細を検証する。● 現状では、非常勤講師から授業の進行状況や内容の報告を担当が受け、引き継いで対応している。ただ、実習内容(制作物)によっては、細かな部分の判断が担当教員でないと出来ない事もあり、今後は、オフィスアワーの設定やオンライン対応等の検討を行いたい。● 前回の給与規定変更から年数が経過しており、就業規則も含めて見直しを図らないといけない時期に来ていると思っている。
----------	--

3. 教育活動

- インターンシップは行われているのか。又、それらの情報は、学生にどのような形で伝達

されているのか。

- 職業教育についての外部からの評価は、関連分野企業等との連携によるカリキュラムと連動する。インターンシップにより、企業が何を考え、何を求めているか等、学生が実感する機会を増やしてほしい。
- 成績評価の方法について見直しなどは行われているか。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● インターンシップについては学校取りまとめと個別志望があるが、キャリア支援室を通じて担任より学生へ情報提供されている。● インターンシップや産学連携については近年積極的に取り組んでいるところであり、より実践的なカリキュラム編成となるよう検討したい。● 昨年度、成績評価の指標として GPA を採用し、併せて成績評価基準の見直しを行った。
----------	---

4. 学修成果について

- 就職について、コロナウイルス感染症の影響が考えられる。具体的な対策・対応を考えてほしい。
- 退学率低減に向け、効果的な連携を図ってほしい。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● 就職活動でのコロナウイルス感染症の影響は大きく、企業側も先が見通せない為、求人自体を取り消すところもあるが、一旦、保留にする企業が多く見受けられる。このような状況下で学生の不安も大きい為、これまでのデータを確認し、まだ求人が出ていない企業については直接出向いて交渉を進めている。また、オンラインの面接や会社説明会に対応するべく、学内で設備を準備している。● 退学理由は経済的・身体的理由等様々であるが、学生・保護者からの相談に合わせ、必要であれば学外の専門機関等と連携して学生生活の維持を図っている。
----------	---

5. 学生支援

- 高校までは学校から一斉メールで情報が来ていたが、今は保護者への情報量が少ないこともあり不安に思う。
- 県外からの入学生にはアパート紹介など、生活環境安定の一助をお願いしたい。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● これまでは学校発信文書については郵送もしくは学生から保護者に手渡してもらう方法をとっていたが、ホームページに学生・保護者の専用ページを作り、学校からの情報を随時閲覧可能とした。● 提携している学生マンションの紹介チラシや、不動産業者からのパンフレット等を準備し、学校説明会等の機会に必要な学生に案内している。
----------	---

6. 教育環境

- 現在、コロナウイルス感染症のこともあり自家用車で通学している学生もいる。登校したら、安心して停められる駐車場の確保はできないものか。
- 本年度の研修旅行などは例年通りの予定か。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● 学校敷地内は空地がないので確保は難しいが、近隣に駐車場(コインパーキング)が多いので、そちらの案内図を準備したい。● 本年度はコロナウイルス感染症の流行に伴い、国内・海外ともに中止となったが、教育効果を考え、次年度以降での催行も視野に検討したい。
----------	--

7. 学生の受入れ募集

- 高校の現場で進路ガイダンスがあるが、コロナウイルス感染症の影響で現状開催が厳しい。専門学校の場合はどうか。
- 高校生が熊本デザイン専門学校を知るためのツールを増やす必要がある。
- 広報担当と教務部の情報交換を密にし、教育成果を効果的に伝えられるよう努力してほしい。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● 3～5月の進路ガイダンス(50～60会場)が全て中止となり、高校生との接触が出来ていない。オープンキャンパスも従来であれば、月2回のペースでスケジュール化していたが、これ迄全て中止せざる終えない状況であった。● これまでは資料請求のあった高校生を中心にDMでの告知を行っていたが、本年度からSNSの運用を始める予定である。また、教務が行っているオンラインでの対応も視野に入れて動いている。● 分掌間の情報交換は必要に応じ適時行ってきたが、今後は定時・定期的情報交換の機会を作り、より積極的なコミュニケーションを図っていききたい。
----------	--

8. 財務

- 学校の財務状況や予算・収支計画については、職員に対しては、より丁寧な説明が必要ではないか。経費節減などの意識も醸成される。
- 外部への情報公開はホームページにて適切になされている。
- 少子化の現状を踏まえ、適切な予算編成・執行をお願いしたい。

今後の改善方針等	<ul style="list-style-type: none">● 毎年期末の会計監査報告に関しては、情報公開が義務付けられている為、ホームページ上で公開は行っているが、会議を設けての職員への報告は出来ていないのが現状。今後、職員への報告をきちんと行っていく。
----------	--

9. 法令等の遵守について

- 個人情報の保護についてプライバシーポリシー等が定められており、学生や教職員にきちんと周知されている。
- 自己評価結果についてホームページにて公表されている。また、評価の手法についても年度ごとに見直しが行われている。